

一般演題（口演）

一般演題 臨床（カンジダ（深在性）・その他）

第2会場

10月6日（金） 16:05~16:45

座長：倉門 早苗（明治薬科大学 微生物学研究室）

森 毅彦（東京医科歯科大学 血液内科）

O-01 治療に難渋した *Candida duobushaemulonii* 血症の一例

○北村 瑛子¹、力武 雄幹¹、住吉 誠¹、川口 剛¹、坪内 拓伸¹、高城 一郎¹、宮崎 泰可¹
 宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野

O-02 *Candida glabrata*、*Candida tropicalis* によるカンジダ血症での予後予測因子の検討

○久斗 章広¹、吉田 耕一郎^{1,2}、浮村 聡²、小川 拓²、中嶋 一彦²、植田 貴史²、長尾 美紀²、茂見 茜里³、保富 宗城²、笠原 敬²、今北 菜津子²、掛屋 弘²、金子 幸弘²、仁木 誠²、宮崎 泰可⁴、吉岡 睦展²、宮良 高維²、村木 優一²、竹末 芳生²
¹近畿大学病院 安全管理部 感染対策室、²日本医真菌学会 関西支部「深在性真菌症研究会」、³鹿児島大学病院 感染制御部、⁴宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野

O-03 スエヒロタケによるアレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎（AFRS）の臨床的特徴

○井上 なつき¹、伊藤 志昂²、矢口 貴志³、渡邊 哲⁴、亀井 克彦^{5,6}、吉川 衛¹
¹東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科、²東邦大学医療センター大橋病院 臨床検査部、³千葉大学真菌医学研究センター バイオリソース管理室、⁴千葉大学真菌医学研究センター 臨床感染症分野、⁵千葉大学真菌医学研究センター 感染症制御分野、⁶石巻赤十字病院 感染症内科

O-04 東京高輪病院における外耳道真菌症の変遷

○井上 彰子^{1,2}、井上 なつき³、和田 弘太²、澁谷 和俊⁴
¹東京高輪病院 耳鼻咽喉科、²東邦大学医学部 耳鼻咽喉科（大森）、³東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科、⁴東邦大学医学部 真菌感染病態解析・制御学講座（寄附講座）

一般演題 臨床（白癬菌1）

第3会場

10月6日（金） 10:05~10:55

座長：田邊 洋（天理よろづ相談所病院 皮膚科）

畑 康樹（神奈川はた皮膚科クリニック 皮膚科）

O-05 *Microsporum canis* による小児のケルスス禿瘡の1例

○中村 かおり¹、福田 知雄¹
 埼玉医科大学総合医療センター

O-06 飼い猫からの感染と考えられる *Microsporum canis* による体部白癬の母子例

○池田 季菜子¹、小川 尊資¹、小川 祐美¹、加納 星²、比留間 政太郎¹
¹順天堂大学医学部附属順天堂医院、²帝京大学医真菌研究センター

O-07 MALDI-TOF MS を菌種同定に利用した好獣性菌による体部白癬の2例

○田邊 洋¹、石合 誠¹、野々山 翔子¹、太田 美貴¹、手塚 純子¹、阿部 教行²、安澤 数史³、中西 琴音²
¹天理よろづ相談所病院 皮膚科、²天理よろづ相談所病院 臨床検査部、³金沢医科大学 皮膚科

O-08 *Trichophyton rubrum* による白癬菌性毛瘡の1例

○猿田 隆夫¹、矢口 貴志²、猿田 祐輔¹
¹猿田皮膚科診療所、²千葉大学真菌医学研究センター

O-09 好酸性皮膚糸状菌 *Trichophyton mentagrophytes* による顔面異型白癬と白癬性毛瘡の親子例○福田 萌¹、安澤 数史²、鈴木 陽子³、森木 睦¹¹静岡市立静岡病院 皮膚科、²金沢医科大学 皮膚科学講座、³家山鈴木医院**一般演題 臨床（白癬菌 2）****第3会場**

10月6日（金） 11:00～11:40

座長：木村 有太子（順天堂大学医学部 皮膚科学講座）

福山 國太郎（関西労災病院 皮フ科）

O-10 有汗性外胚葉形成不全症に生じた *Trichophyton rubrum* による足・爪白癬をホスラブコナゾールで治療し角化が改善した1例○高橋 ちあき¹、小野 紀子¹、伊東 可寛¹、伏間江 貴之²、吉田 哲也²、久保 亮治^{1,3}、天谷 雅行¹、佐藤 友隆^{1,4}¹慶應義塾大学医学部 皮膚科学教室、²国立病院機構東京医療センター 皮膚科、³神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 皮膚科学分野、⁴帝京大学ちば総合医療センター 皮膚科**O-11** テルビナフィン内服で治癒できた、*Trametes elegans* による爪真菌症の1例○牧野 公治¹、矢口 貴志²¹国立病院機構熊本医療センター 皮膚科、²千葉大学真菌医学研究センター 微生物資源分野**O-12** 爪白癬治療患者の治療に対する考えや知識の調査報告

○坂田 祐一

医療法人社団坂田医院 皮フ科

O-13 岩手医科大学附属病院皮膚科の入院患者における爪白癬の罹患状況○井上 剛¹、佐藤 俊樹²¹岩手医科大学 皮膚科、²盛岡市**一般演題 基礎（カンジダ）****第3会場**

10月6日（金） 14:35～15:35

座長：市川 智恵（湘南医療大学薬学部 微生物学・免疫学）

山本 善裕（富山大学学術研究部医学系 感染症学講座）

O-14 *Candida albicans* の嫌気および脱共役剤処理によるアルコール発酵への影響○岡林 堅¹、成田 貴則¹、佐藤 一郎²、楨村 浩一²¹日本大学生物資源科学部 獣医学科、²帝京大学医真菌研究センター**O-15** 複合バイオフィームにおいて *Candida albicans* によるグルコース消費が *Escherichia coli* の薬剤耐性を誘導する○倉門 早苗¹、松本 靖彦、杉田 隆

明治薬科大学 微生物学研究室

O-16 模擬微小重力がカンジダ・アルビカンス (*Candida albicans*) の薬物感受性に及ぼす影響○石岡 憲昭^{1,2}、田村 俊²、佐藤 一郎^{2,3}、山崎 丘³、楨村 浩一^{1,2}¹帝京大学医学部 療育環境下 AMR 真菌症管理研究寄付講座、²帝京大学医真菌研究センター、³帝京大学医療共通教育研究センター**O-17** *Candida glabrata* 全生命維持遺伝子の同定と NGS *in vivo* 解析による即効殺菌性抗真菌分子標的の同定○知花 博治¹、笹本 要、中野 恵子、佐藤 美智代、山口 正視、高橋 梓

千葉大学真菌医学研究センター

O-18 *Candida auris* の生化学性状による簡易鑑別法の検討

○田村 俊¹、榎村 浩一^{1,2}

¹帝京大学医真菌研究センター、²帝京大学大学院医学研究科 医真菌学

O-19 新規抗真菌薬 manogepix に対する *Candida auris* の耐性機構の解析

○平山 達朗¹、宮崎 泰可²、伊藤 裕也³、中田 奈々³、芦澤 信之³、武田 和明³、井手 昇太郎³、岩永 直樹³、高園 貴弘³、泉川 公一⁴、柳原 克紀⁵、榎村 浩一⁶、迎 寛³

¹長崎大学医歯薬学総合研究科 薬物治療学分野、²宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野、³長崎大学病院 呼吸器内科、⁴長崎大学病院 感染制御教育センター、⁵長崎大学病院 検査部、⁶帝京大学医真菌研究センター

一般演題 基礎 (その他 1)

第3会場

10月6日 (金) 15:40~16:40

座長: 佐藤 一朗 (帝京大学医真菌研究センター)

豊留 孝仁 (帯広畜産大学 獣医学研究部門 基礎獣医学分野 真菌学研究室)

O-20 2022年の臨床酵母株による、MALDI-TOF MS 同定用拡張ライブラリ: EMALiMB の精度検証

○伴 さやか、山下 晃司、伊藤 純子、矢口 貴志

千葉大学真菌学研究センター 微生物資源分野 バイオリソース管理室

O-21 医療環境等真菌を含む液体検体 DNA の担体吸着・保存・抽出法ならびに検出法の検討

○上田 たかね¹、小森 綾²、榎村 浩一²

¹帝京大学医学部 微生物学講座、²帝京大学医真菌研究センター

O-22 血清および単球様細胞と混合した真菌細胞壁の多糖構造解析

○山中 大輔、安達 禎之

東京薬科大学薬学部 免疫学教室

O-23 LAMP 法によるマイセトーマ原因菌 *Madurella* 属糸状菌の高感度な検出と識別

○吉岡 育哲、森 雄吾、矢口 貴志

千葉大学真菌学研究センター

O-24 深海微生物が産生する抗クリプトコックス物質の探索と同定

○金子 幸弘^{1,2}

¹大阪公立大学大学院医学研究科 細菌学、²大阪公立大学大学院医学研究科 感染症科学研究センター

O-25 国内飼育下コアラにおけるクリプトコックス症の分子疫学的調査・第二報

○大村 美紀¹、佐藤 一朗^{1,2}、アレシャフニ ムハンマドマハディ^{1,2}、田村 俊^{1,2}、榎村 浩一^{1,2}

¹帝京大学大学院医学研究科、²帝京大学医真菌研究センター

一般演題 基礎 (アスペルギルス 1)

第3会場

10月6日 (金) 16:45~17:45

座長: 張 音実 (明治薬科大学 微生物)

中村 茂樹 (東京医科大学 微生物学分野)

O-26 マウスモデルを用いたアスペルギローマへの炎症細胞浸潤の実験的解析

○濱島 良介^{1,2}、田代 将人¹、中野 裕一郎¹、矢野 浩夢³、高園 貴弘¹、菰原 義弘³、泉川 公一¹

¹長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野、²京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学、³熊本大学大学院生命科学研究部 細胞病理学講座

O-27 蛍光イメージングと電気抵抗値を用いた *Aspergillus fumigatus*—細胞間相互作用のリアルタイム評価—

- かくのしげき 覚野 重毅¹、柴多 渉¹、山田 康一¹、梅山 隆²、宮崎 義継²、掛屋 弘¹
¹大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学、²国立感染症研究所 真菌部

O-28 *Aspergillus fumigatus* と非結核性抗酸菌の相互作用評価

- なみえほたか 浪江 穂高¹、高園 貴弘^{1,2}、伊藤 裕也³、中田 奈々⁴、芦澤 信之^{2,3}、平山 達朗⁵、武田 和明³、岩永 直樹³、井手 昇太郎^{2,3}、田代 将人^{1,2}、迎 寛³、泉川 公一^{1,2}
¹長崎大学大学院医歯薬総合研究科 臨床感染症学分野、²長崎大学病院 感染制御教育センター、³長崎大学病院 呼吸器内科、⁴長崎大学 保健センター、⁵長崎大学大学院医歯薬総合研究科 薬物治療学分野

O-29 糸状菌ガラクトフラナン糖鎖合成遺伝子 *gfsA*、*gfsC* の発現制御が菌糸形態や細胞壁構造に及ぼす影響の解析

- たなかゆたか 田中 大、伊藤 文恵、佐々木 雅人
 東北医科薬科大学薬学部 感染生体防御学教室

O-30 *Aspergillus fumigatus* の推定 α -1,3-グルカン合成酵素 Ags3 の合成多糖の解析

- みやざわけん 宮澤 拳¹、梅山 隆¹、浦井 誠²、高塚 翔吾¹、村長 保憲¹、星野 泰隆¹、矢野 成和³、阿部 敬悦⁴、宮崎 義継¹
¹国立感染症研究所 真菌部、²東京農業大学 生命科学部、³山形大学大学院理工学研究科、⁴東北大学大学院農学研究科

O-31 *Aspergillus fumigatus* 臨床分離株でみられる分生子形成能減少・喪失に関わる因子の探索

- あらいてつべい 新居 鉄平¹、高橋 弘喜²、馬嶋 秀考¹、亀井 克彦^{3,4}、渡邊 哲¹
¹千葉大学真菌医学研究センター 臨床感染症分野、²千葉大学真菌医学研究センター 微生物資源分野、³石巻赤十字病院 感染症内科、⁴千葉大学真菌医学研究センター 感染制御分野

一般演題 基礎（アスペルギルス 2）

第3会場

10月6日（金） 17:50~18:30

座長：安達 禎之（東京薬科大学薬学部 免疫学教室）
 松本 靖彦（明治薬科大学 微生物学）

O-32 感染カイク組織検体を対象とした *in situ* hybridization 法による真菌の検出

- むらやまそうめい 村山 琮明^{1,2}、定本 聡太^{1,2}、雨宮 和紀²、篠崎 稔²、梅山 隆¹、宮崎 義継¹、栃木 直文²、澁谷 和俊³
¹国立感染症研究所 真菌部、²東邦大学医学部 病院病理学講座、³東邦大学医学部 真菌感染病態解析・制御学講座（寄附講座）

O-33 小笠原諸島におけるアスペルギルス症起因菌の多様性と分布

- たちかわりゅうり 立河 龍利、廣瀬 大
 日本大学 薬学部

O-34 カイク感染モデルを用いた pitavastatin の抗真菌作用 (*in vivo*) の多角的評価

- まじまひでたか 馬嶋 秀考¹、新居 鉄平¹、亀井 克彦^{1,2}、渡邊 哲¹
¹千葉大学真菌医学研究センター、²石巻赤十字病院 感染症内科

O-35 血液由来エフェクター細胞を用いた肺アスペルギルス症新規治療法の開発

- こがさとる 古賀 哲¹、高園 貴弘¹、伊藤 裕也¹、中田 奈々¹、芦澤 信之¹、武田 和明¹、井手 昇太郎¹、田代 将人²、泉川 公一²、迎 寛¹
¹長崎大学病院 呼吸器内科、²長崎大学病院 感染制御教育センター

一般演題 臨床 (白癬菌 3)

第1会場

10月7日(土) 15:00~15:40

座長:石崎 純子 (東京女子医科大学附属足立医療センター 皮膚科)

佐藤 俊樹 (さとう皮膚科クリニック)

O-36 多剤耐性 *Trichophyton rubrum* による汎発性白癬および白癬菌性肉芽腫○木村 有太子^{1,2}、比留間 政太郎²、加納 壘³、松本 忠彦^{2,4}、野口 博光^{2,4}、栗原 麻菜¹、大谷 倫子¹、高森 建二¹、須賀 康¹¹順天堂大学浦安病院 皮膚科、²お茶の水真菌アレルギー研究所、³帝京大学医真菌研究センター、⁴のぐち皮膚科

O-37 テルビナフィン (TRF) 耐性菌による白癬の1例

○佐藤 俊樹¹、原田 和俊²、加納 壘³¹さとう皮膚科クリニック、²東京医科大学 皮膚科、³帝京大学医真菌研究センター

O-38 当科で分離された白癬菌の抗真菌剤感受性試験の集計

○比留間 淳一郎^{1,2}、加納 壘²、原田 和俊¹¹東京医科大学 皮膚科学分野、²帝京大学医真菌研究センター

O-39 イトラコナゾール耐性皮膚糸状菌のアゾール系抗真菌剤およびテルビナフィンへの感受性について

○能 條 帆加¹、比留間 淳一郎^{1,2}、野口 博光³、比留間 政太郎⁴、原田 和俊²、榎村 浩一¹、加納 壘¹¹帝京大学医真菌研究センター、²東京医科大学 皮膚科学分野、³のぐち皮膚科、⁴お茶の水真菌アレルギー研究所

一般演題 臨床 (カンジダ・マラセチア・その他)

第2会場

10月7日(土) 13:55~14:55

座長:原田 和俊 (東京医科大学病院 皮膚科)

二宮 淳也 (ながせ皮フ科 皮膚科)

O-40 ネイリンが奏功したカンジダ性毛瘡の1例

○村山 友理¹、榎村 浩一²、清 佳浩¹¹戸塚共立あさひクリニック、²帝京大学医真菌研究センターO-41 菌血症を伴った *Candida albicans* による深在性皮膚カンジダ症の1例

○木村 良子、森 裕美、吉田 雄一、山田 七子

鳥取大学医学部附属病院 皮膚科

O-42 毛穴から菌糸が伸び始め、癩風発症初期を示す一例

○石原 成美^{1,2}、清 佳浩^{1,3}、桑野 嘉弘^{1,2}、平林 恵^{1,2}、竹花 麻己¹、古山 千晶^{1,2}、寄田 理紗¹、大澤 愛理^{1,2}¹帝京大学医学部附属溝口病院 皮膚科、²東京大学医学部 皮膚科学教室、³医療法人社団総生会 麻生リハビリ総合病院O-43 *Fusarium* 属による爪真菌症～*Fusarium lactis* の症例報告と既報告例の解析～○清水 晶、多賀 史晃、二ッ谷 剛俊、山口 礼門、小野 弘登、竹田 公信、安澤 数史、望月 隆
金沢医科大学

O-44 ダーモスコピーで皮丘平行パターンを認めた足底黒癬

○齋川 真子¹、木村 有太子¹、比留間 政太郎²、矢口 貴志³、田中 勝⁴、高森 建二¹、須賀 康¹¹順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科、²お茶の水真菌アレルギー研究所、³千葉大学真菌医学研究センター、⁴東京女子医科大学附属足立医療センター 皮膚科

O-45 ケラトアカントーマ様の臨床像を呈した放線菌症の1例

○藤森 一希¹、原田 和俊¹
東京医科大学病院 皮膚科

一般演題 基礎（その他2）**第3会場**

10月7日（土） 14:30～15:30

座長：石橋 健一（女子栄養大学栄養学部 生体防御学研究室）

金城 雄樹（東京慈恵会医科大学 細菌学講座）

O-46 マグネシウムの添加により誘導される *Trichosporon asahii* の菌糸生長

○青木 敬太¹、山本 紘輔²、大熊 盛也³、杉田 隆⁴、田中 尚人⁵、高島 昌子¹
¹東京農業大学総合研究所 酵母多様性生物学・分類学研究室、²東京農業大学生命科学部 分子微生物学科 植物共生微生物研究室、³理化学研究所 バイオリソース研究センター 微生物材料開発室、⁴明治薬科大学 微生物学研究室、⁵東京農業大学生命科学部 分子微生物学科 バイオインフォマティクス研究室

O-47 病原真菌 *Trichosporon asahii* の病原性関連因子の評価におけるカイコ感染モデルの利用

○松本 靖彦¹、杉山 悠¹、吉川 麻美¹、長町 多恵¹、小金澤 彩智¹、金井 弘美¹、山田 剛^{2,3}、杉田 隆¹
¹明治薬科大学 微生物学研究室、²帝京大学医真菌研究センター、³帝京大学アジア国際感染症制御研究所

O-48 創傷治癒関連タンパク質を栄養源とした白癬菌のケラチナーゼ産生能の基礎的検証

○木下 由里恵¹、成田 雅²、竹原 君江^{3,4}
¹名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 看護学コース、²藤田医科大学保健衛生学部 看護学科、³藤田医科大学保健衛生学部 看護学科 基礎看護学、⁴名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 看護システム・ケア開発学

O-49 人の皮膚鱗屑中の白癬菌ケラチナーゼ活性の可視化への基礎的検討

○竹原 君江¹、成田 雅¹、木下 由里恵²
¹藤田医科大学保健学研究科 保健学専攻 看護学領域、²名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 看護システム・ケア開発学

O-50 ASTY におけるプレート素材が薬剤感受性試験に及ぼす影響

○清祐 麻紀子¹、西田 留梨子¹、北川 真喜²
¹九州大学病院 検査部、²極東製薬工業株式会社 製品開発部

O-51 低分子量 G タンパク質 RHO1 をターゲットとする新規真菌細胞壁合成阻害物質の発見

○二村 友史^{1,2}、堀 康宏¹、長田 裕之^{1,2,3}
¹理化学研究所 環境資源科学研究センター、²早稲田大学 理工学術院総合研究所、³静岡県立大学 薬学部

一般演題 臨床（アスペルギルス・ムーコル・その他）**第3会場**

10月7日（土） 15:35～16:25

座長：佐々木 結花（国立病院機構東京病院）

戸根 一哉（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 呼吸器内科）

O-52 データマイニングによる本邦におけるイサブコナゾールの社会的認知度の評価

○中山 晴雄^{1,2,3}、澁谷 和俊⁴
¹東邦大学医療センター大橋病院 院内感染対策室、²東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科、³東邦大学医療センター大橋病院 臨床検査部、⁴東邦大学医学部 真菌感染病態解析・制御学講座（寄附講座）

O-53

病理検査情報によって培養を延長し *Aspergillus fumigatus* を検出し得た脳膿瘍の1例

○古澤 健汰¹、高橋 舞香¹、長南 正佳¹、濱埜 康晴²、脇田 満¹、三澤 成毅³、田部 陽子^{1,4}、三井田 孝^{1,4}

¹順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床検査部、²順天堂大学医学部附属順天堂医院 血液内科、³順天堂大学医療科学部 臨床検査学科、⁴順天堂大学大学院医学研究科 臨床病態検査医学

O-54

アゾール耐性 *Aspergillus fumigatus* 検出例の臨床的検討

○鈴木 純子¹、武田 啓太¹、新居 鉄平²、馬嶋 秀考²、佐々木 結花¹、亀井 克彦³、渡邊 哲²

¹国立病院機構東京病院、²千葉大学真菌医学研究センター 臨床感染症分野、³千葉大学真菌医学研究センター 感染制御分野

O-55

ブレイクスルー感染で急速に発症した肺ムーコル症の一剖検例

○天本 大暁¹、伊藤 裕也¹、芦澤 信之^{1,2}、武田 和明¹、岩永 直樹¹、井手 昇太郎³、田代 将人^{1,2}、高園 貴弘¹、泉川 公一²、迎 寛¹

¹長崎大学病院 呼吸器内科、²長崎大学病院 感染制御教育センター、³長崎大学病院 感染症医療人育成センター

O-56

COVID-19 感染症に内臓真菌症の併発は多いのか—2020 年病理剖検輯報 (第 63 輯) の解析から—

○鈴木 裕子^{1,2}、梅野 富輝³、野田 吉和¹、渡邊 哲²、久米 光²

¹JA 神奈川県厚生連保健福祉センター、²千葉大学真菌医学研究センター、³国立国際医療研究センター病院

一般演題 (ポスター)

一般演題 臨床 (白癬菌・その他糸状菌)

P-01 *Microsporum canis* による小児の頭部白癬の1例○徳久 弓恵¹、野口 博光²、加納 壘³¹医療法人社団 桜山皮ふ科、²のぐち皮ふ科、³帝京大学医真菌研究センターP-02 *Microsporum canis* による小児頭部白癬の2例—癬痕性脱毛の視点からの考察—○出光 俊郎^{1,2}、内山 真樹³、加倉井 真樹²、梅本 尚可²、大田 美智³、原田 和俊³¹上尾中央総合病院 皮膚科、²自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科、³東京医科大学 皮膚科P-03 集落のUVA蛍光とスライド培養の蛍光顕微鏡観察が有用であった *Microsporum canis* の2例○辻 綱氣¹、関口 文世¹、石井 健¹、高橋 ちあき²、矢口 貴志³、大谷地 慶太^{4,5}、佐藤 友隆^{2,5}¹東京歯科大学市川総合病院 皮膚科、²慶應義塾大学医学部 皮膚科学教室、³千葉大学真菌医学研究センター、⁴埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科、⁵帝京大学ちば総合医療センター 皮膚科P-04 *Trichophyton rubrum* var. *raubitschekii* による右下肢の体部白癬の1例○角谷 廣幸¹、角谷 孝子¹、安澤 数史²、望月 隆²¹あいおい皮膚科クリニック、²金沢医科大学 皮膚科P-05 本邦における *Trichophyton erinacei* 感染症の分子疫学調査

○竹田 公信、安澤 数史、清水 晶

金沢医科大学医学部 皮膚科学講座

P-06 A case of dermatophyte abscess with adjunctive use of RNAscope-ISH to diagnose *Trichophyton rubrum*

○Andrea Mendoza, Akira Shimizu, Takashi Mochizuki, Kazushi Anzawa, Reimon Yamaguchi, Kiminobu Takeda

Dermatology Department, Kanazawa Medical University

P-07 *Cladophialophora boppii* による表在型爪真菌症の1例○福山 國太郎¹、矢口 貴志²¹独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院 皮膚科、²千葉大学真菌医学研究センター バイオリソース管理室P-08 エフィナコナゾール爪外用液で治療した *Talaromyces muroii* による爪真菌症○樋口 紗羅¹、野口 博光^{2,3}、松本 忠彦^{2,3}、矢口 貴志⁴、三村 佳弘²、久保 正英²、柏田 香代⁵、比留間 政太郎³、加納 壘⁶、福島 聡⁵¹防衛医科大学校 皮膚科、²のぐち皮ふ科、³お茶の水真菌アレルギー研究所、⁴千葉大学真菌医学研究センター、⁵熊本大学 皮膚病態治療再建学、⁶帝京大学医真菌研究センターP-09 白癬菌抗原キットが陽性を示した *Penicillium citrinum* による爪真菌症○野口 博光^{1,2,3}、松本 忠彦^{1,2}、樋口 紗羅⁴、久保 正英¹、木村 有太子⁵、比留間 政太郎²、加納 壘⁶、矢口 貴志³、柏田 香代⁷、福島 聡⁷¹のぐち皮ふ科、²お茶の水真菌アレルギー研究所、³千葉大学真菌医学研究センター、⁴防衛医科大学校 皮膚科、⁵順天堂大学医学部 皮膚科、⁶帝京大学医真菌研究センター、⁷熊本大学 皮膚病態治療再建学

一般演題 臨床 (その他)

P-10 肺アスペルギルス症に対しボリコナゾールを8年間で内服した患者顔面に生じた日光角化症・有棘細胞癌の1例

○梅本 尚可¹、前川 武雄¹、出光 俊郎^{1,2}

¹自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科、²上尾中央総合病院

P-11 Co-infection of *Cryptococcus* and *Candida* in an AIDS Patient: A Case Report

○万 慧穎^{1,2}、冉 玉平³、杉田 隆²

¹四川省人民医院 皮膚科、²明治薬科大学 微生物、³四川大学華西医院 皮膚科

P-12 当院の *Candida tropicalis* 血流感染症の臨床的、真菌学的検討

○平井 香那¹、久斗 章広²、吉長 尚美²、古垣内 美智子³、宇都宮 孝治³、吉田 耕一郎²

¹近畿大学病院 薬剤部、²近畿大学病院 安全管理部 感染対策室、³近畿大学病院 中央臨床検査部

P-13 インドネシア人にみられた *Cladosporium* spp. による皮膚黒色真菌症の1例

○加倉井 真樹^{1,2}、大田 美智³、原田 和俊³、梅本 尚可²、出光 俊郎^{2,4}

¹加倉井皮膚科クリニック、²自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科、³東京医科大学 皮膚科学分野、⁴上尾中央総合病院 皮膚科

P-14 ハナゴンドウに発生したクジラ型パラコキシジオイデス症の一症例

○鐘ヶ江 光¹、モハメドアムザド ホサイン¹、佐野 文子²、植田 啓一³

¹鹿児島大学大学院連合農学研究科、²元・琉球大学農学部 亜熱帯地域農学科、³一般財団法人沖縄美ら島財団

P-15 ユメゴンドウのアスペルギルス肺炎症例について

○中島 愛理¹、植田 啓一¹、大村 美紀^{2,3}、榎村 浩一³、鐘ヶ江 光⁴、佐野 文子⁵

¹沖縄美ら島財団附属動物病院、²株式会社 MycoLabo、³帝京大学医真菌研究センター、⁴鹿児島大学大学院連合農学研究科、⁵元 琉球大学 農学部

一般演題 基礎 1

P-16 グリコサミノグリカンに結合する *Trichosporon asahii* 菌体表層タンパク質の探索

○市川 智恵、石橋 芳雄

湘南医療大学薬学部 微生物・免疫学

P-17 病原真菌 *Trichosporon asahii* のストレス応答機構におけるオートファジー関連遺伝子群の役割

○中山 メイ、松本 靖彦、米本 歩未、宮本 和夢、倉門 早苗、杉田 隆

明治薬科大学大学院 微生物学研究室

P-18 病原真菌 *Trichosporon asahii* の病原性における転写因子 Crz1 の関与

○清水 優太、松本 靖彦、吉友 桂、遠藤 寿伶希、杉田 隆

明治薬科大学大学院 微生物学研究室

P-19 Development of LAMP for the detection of *Prototheca bovis* directly from milk samples of dairy cattle

○Rivelli Zea Sofia¹、豊留 孝仁^{1,2,3}

¹帯広畜産大学 獣医学研究部門、²帯広畜産大学動物・食品検査診断センター、³千葉大学真菌医学研究センター

P-20 角膜真菌症 *ex vivo* モデルの検討

○宮久保 朋子¹、榎村 浩一^{1,2}、田村 俊²、小森 綾²

¹帝京大学大学院医学研究科 医真菌学、²帝京大学医真菌研究センター

P-21 組織・細胞診標本におけるグロコット染色のより良い染色性を求めて、組織切片及び人工喀痰を用いた検証○^{あめみや かずき}雨宮 和紀¹、^{あきもと}定本 聡太^{1,2}、^{みやざわ けん}宮澤 拳²、^{たけし}篠崎 稔¹、^{やまぐち たかし}矢口 貴志³、^{みやま せい}宮崎 義継²、^{あしや}澁谷 和俊⁴、^{たけの ちかひ}栃木 直文¹¹東邦大学医療センター大森病院 病理診断科、²国立感染症研究所 真菌部、³千葉大学真菌医学研究センター、⁴東邦大学医学部 真菌感染症態解析・制御学講座（寄附講座）**一般演題 基礎 2****P-22** 皮膚常在真菌 *Malassezia* は細菌 *Staphylococcus aureus* と相互作用して Th2 サイトカイン産生を抑制する○^{まつむら そら}松村 空、^{あきもと}張 音実、^{まつたけ}杉田 隆

明治薬科大学 微生物学

P-23 炎症誘導に関する *Malassezia globosa* MgLIP1 の役割：三次元培養表皮モデルを用いた検討○^{あきもと}張 音実、^{まつたけ}杉田 隆

明治薬科大学 微生物学

P-24 皮膚常在真菌 *Malassezia furfur* の細胞壁完全性には Sit2-MAPK シグナル伝達経路が関与する○^{こばやし たまお}小林 玉青、^{あきもと}張 音実、^{まつたけ}杉田 隆

明治薬科大学 微生物学

P-25 酵母加熱死菌によるカイコの自然免疫の過度な活性化と殺傷（続報）○^{いしじま せなえ}石島 早苗¹、^{みやもと てる}宮下 惇嗣¹、^{あべ しょう}浜本 洋²、^{あきもと}関水 和久³¹帝京大学医真菌研究センター、²山形大学医学部 感染症学講座、³帝京大学 薬学部**P-26** *Aspergillus* の病原性に及ぼす抗微生物薬の影響○^{くろね ゆういちろう}畔蒜 祐一郎¹、^{いしはら けん}石橋 健一²、^{やすだ しのぶ}安達 禎之³、^{おの しょうに}大野 尚仁⁴¹東京薬科大学薬学部 臨床薬剤学教室、²女子栄養大学栄養学部 生体防御学研究室、³東京薬科大学薬学部 免疫学教室、⁴東京薬科大学 薬学部**P-27** miRNA を用いた肺アスペルギルス症に対する新規核酸医薬品の開発○^{わたなべ りくと}渡邊 陸人、^{いぬが だいてい}犬飼 達也、^{なかむら しのぶ}中村 茂樹

東京医科大学大学院 微生物学分野

P-28 Morphological Observation of a Novel and Potentially Pathogenic *Mucor* Species○^{アレシャフニ ムハンマドマハディ}アレシャフニ ムハンマドマハディ¹、^{あきもと}関水 和久²、^{にしやま なる}西山 彌生¹¹帝京大学医真菌研究センター、²帝京大学薬学部 寄附講座「カイコ創薬学」**P-29** 肺常在性記憶 Th2 細胞 lung TRM2 の *Cryptococcus gattii* に対する感染制御機構○^{うえの けいご}上野 圭吾、^{みやま せい}宮崎 義継

国立感染症研究所 真菌部